

## 大牟田市健康福祉推進会議 第3回会議資料事前説明時の委員意見等

### 【全体・構成】

- 大牟田ならでは、という点が薄くなってきているのではないか。
- 健康福祉分野の各種計画を統合し健康福祉総合計画を策定することについて、画期的な取組みであることや統合するメリットについて、文章ではなく図式等で視覚的にわかりやすく、縦割りが横断的になったことを説明できないか。
- 幅広い計画であり、推進に当たっては関係者の連携が重要になると思われる。
- 各種データ等いろんな面で可視化することは大事。
- 見やすくなったと思う。
- 簡潔になり見やすくなった。これで全体が説明できれば十分だと思う。
- ずいぶん見やすくなったと思う。
- 6年間という期間の中で、毎年の検証の中で修正等はどうするのか。
- コロナ禍への対応をどこかに記載しなくていいのか⇒特化せずに「感染症対策」等があればそこで読めるのではないか。

### 【第1章】

- **P 2 1** 「3 本市をめぐる状況：データから見る」では、各種データから現状を説明しているが、項目ごとに内容を端的に説明する小見出し（例：〇〇が増えている、〇〇が減っている等）を付けることで読みやすくなるのではないか。
- **P 2 4** 同じように、「4 本市をめぐる状況：声から知る」についても各項目、質問をそのまま載せているため、アンケート結果から読み取れる特徴を一言で表すことで、グラフや表とその言葉だけで内容が把握できて分かりやすくなると思われる。
- **P 5 3** アンケート調査では地域活動に参加していないと回答した若年層（20・30代）が多いという結果になっている。地域活動への参加促進はこの計画の理念に通じるものであると思う。各国に活動拠点のあるグリーンボードというNPOの大牟田チームを主宰し地域の清掃活動に取り組んでおり、若者の地域活動への参加促進という観点からこの計画に貢献したいと考えている。

## 【第2章】

- P 7 9 毎年成果指標は検証するのか。
- 健康寿命を延ばすことが大事だと思う。
- P 8 7 それぞれの目標に関連した SDGs のマークが追加されたが、その次のページからの目標・施策のところにもマークを付けてはどうか。
- 重点取組みに関して、現状主管課だけの記載となっている。複数部署の関わりがある場合、主管課以外の部署の記載が必要ではないか。
- 重点取組みでは「主管課」、主な事業では「所管課」と記載されている。あえて書き分けているのだと思うが、全庁的に取組みを進めていくと思うので、関係課を記載してよいのではないか。
- 行政内で担当部署が分かれているが、所管課だけで実行するのではなく、連携して取り組むことが重要である。
- 重点取組みの指標は、なるべく空欄を作らない方がよい。
- P 9 2 合理的配慮の提供については、子どもたちが自分自身に必要な合理的配慮について理解し、意思表示できるようにすることが大切になってくる。このため、教育とのコラボに当たっては、子どもたちが自分自身に「必要な合理的配慮」について学び、必要に応じて表現できるように育てていく視点を持って取り組んでもらいたい。
- P 9 8 自殺についてアルコールが自殺への障壁を低くすることがあり、アルコールに対してもっと敏感な社会になったらいい。
- 新型コロナウイルス感染防止対策等の影響が大きいと思われるが、若い女性の自殺が増えている。(これまでも未遂は女性多かった) 若年層の自殺対策に力を入れると、精神疾患等の予防にもつながるなどいろんな面で良い方向に行くと思う。
- 自殺に至るにはいろんな過程がある中で、民生委員としてどう対応すべきなのだろうか。
- 誰も自殺に追い込まれることのない地域づくりについては、行政を含め相談を受ける側の対策も必要。
- 自殺者が増えていることに驚いている。
- P 1 0 0 急性期の病院ではなく、脳血管障害などの麻痺を持つ方の療養型の病院に勤めている点から、高血圧などの生活習慣病を予防する必要があると考える。健康寿命を延ばすためには、もう少し健康に意識を向けることが大事と思う。
- P 1 0 5 子どもへの食育は学校でも随分進んでいるようだが、保護者向けがいまいち。しかし以前に比べると学校も食育に関心を持たれていると思う。自分が住んでいる地域の天の原小学校では、PTA行事として、お米づくり

や餅つきなど行っている。また、出前講座として、明治小学校にみそ作りに行った。そのあともいろいろ続く予定だったが、コロナの影響もあり、ストップになってしまった。

- 結婚と出産を経験していないので、なかなか子どもの食育に関してはわからない部分がある。
- **P 1 1 5** 前回会議で人材確保についてご意見した。紹介会社を利用する側のメリットとしてはスマホで簡単に登録できることや、事業所とのやりとりを紹介会社が仲介してやってくれることだと思われる。ハローワークに自ら出向いて仕事を探すよりも手軽に登録ができるようだ。紹介会社は県外に本社があることが多く、紹介料が県外に流れていくことになる。採用した本人や事業所で働く人たちへ本当は支払いたいお金。また、紹介料を払っても短期間で辞められることもあるため事業所の経営を圧迫している。理想としては紹介会社の代わりとなる団体を市内や南筑後のエリアで作って、紹介料の率を低く設定。紹介料で運営し市内事業所へ還元してあげたら、今ある紹介会社へのけん制にもなるかと思っている。「大牟田市 介護職 採用」で検索すれば最初にヒットするような団体が作ることができたらと思う。市の事業では難しいかもしれないが、大きく働きかけないと改善しない問題。介護人材実態調査が今後どのように活かされるのかが気になっている。
- 薬剤師として地域に貢献できるようにはなっていないと思っている。地域の保険薬局等が相談をつなげていけるようになっていきたい。
- **P 1 1 7** 障害者雇用については、まだまだ認知度が低いと実感している。
- まごころ製品などどういうものが提供してもらえるか、役務の提供も何をしてもらえるのか、まだわからない。
- 洗車の作業をされている方もいるので、車販売の組合に呼びかけてニーズがあれば受け入れられる。
- 3～5人単位で受け入れてほしいと言われたが、1社では多すぎるので、2～3店舗で受け入れるなら可能。
- (企業と障害者就労支援事業所が) 意見交換すれば、アイデアが出てくるので、商工会議所としては、色々な場面で、意見交換できる場づくりを行いたい。
- 企業側も障害者の受け入れは抵抗があるが、成功した事例があれば広がっていくと思う。事例を早く作らなければならない。
- 特別に市として就労の機会を創るということではないようなので、関係機関と連携して行うことになる。
- 就労の機会を創出するには、企業誘致が大きな役割を果たす。久留米市に資生堂が来るので、住宅も立ち始めている。企業誘致により雇用の場があると

若者定着につながるため、働く場は必要である。

- 大牟田からも福岡に出て行っており、ハローワークに来る人は年齢層が高くなっている。大牟田に企業を誘致すれば、大牟田だけでなくみやまや柳川も助かる。
- 報道では働き方が変わると言っている。コロナが収まっても働き方は変わるだろう。リモートで仕事ができるのであれば、集まる必要はない。大学もウェブで行っている。
- 障害者の雇用は、企業側がその人に合わせる事が理想。今出ている求人はそうではない。
- 精神障害の人に関わったことがない人は、全員同じ特性と思っているが、そうではない。重度の人は一部、そうでない人が大多数である。精神（障害）の方が増えている。
- 障害者雇用率が来年3月に上がる。市も広報をお願いしたい。
- **P131** 「ユニバーサル化」は一般的なのか。
- 災害時要配慮者名簿は作るのがゴールではない。配慮者を地域でどう支援するのか話し合うことが重要だが、行政主導ではなく、まち協会長や民生委員等地域のリーダーが提案すべき（自分たちの問題としてとらえるためにも）。
- **P132** 「地域支え合いセンター」は時限的なものと記載したほうがいいのか。
- **P134** まち協への地域コミュニティの補助金の算出根拠が加入率ベースになっているが、その地域に住む住民人数ベースにすべきではないか（福祉では加入していないから支援しないとしない）。

### 【第3、4、5章】

- 3～5章はこの程度の記載内容でいいのか疑義がある。

### 【資料編】

- **P207** 小学校区別の状況では、校区というより身近で小さな圏域の情報を知ることができて良いと思う。グラフも、全体の人口、生産年齢人口等が視覚的に分かりやすいものになっていると思う。
- 各校区の資源がわかり、いいと思うが、資源の内容が名称だけではわからないものがある。資源の種類ごとに番号を付けて整理するなど、内容もわかるように記載できないか。

- 小学校校区ごとにいろいろ書かれているのでわかりやすく、また、データで確認できると関わりをもちやすい。
- **P 2 2 7** 募金百貨店プロジェクトについては今年度で終了かもしれないと聞いていたので、確認をお願いしたい。

### 【別冊】

- 別冊は、「サービス量編」「事業見込編」等、何が掲載されているのかを記載した方がよい。

### 【表紙・裏表紙】

- 表紙の絵に関してだが、柳河特別支援学校は、視覚障害・肢体不自由・知的障害が対象だが、ホームページにそれぞれを模した絵が掲載されている。参考にしては、どうか。
- ミカンの絵を追加してほしい（宮川早生ミカンが全国に広がったことに大牟田は大きく貢献している）。
- 裏表紙の絵について、盲導犬と思われる犬のリードが異なっている、なぜ歩きながら、おにぎりを食べている人がいるのか、白杖を持った方なのか、違うのかわかりにくい人がいる。もし、白杖を持っている人なら、持ち方、振り方がおかしいので修正を。また、なぜテーブルを囲んでおにぎりを食べているのか疑問。

### 【概要版】

- できれば、重点取組みが、各領域に、どのようにオーバーラップしていくのかを記載してもらえたらいいと思う。
- 概要版を作成するが、本編でも各事業を詳細には説明していない（ボリューム的に仕方ないが）
- 小学3・4年生から福祉系の勉強を開始するため、概要版についてはルビ版も作成して欲しい。
- 計画本編は策定してしまうと中々目を通さない。そういった意味でも、概要版は計画本編へと繋がる大事なものになるため、良いものが完成することを期待する。

**【パブリックコメント】**

- パブリックコメントについて、音声コードとはどういうものか？
- 別の会議で発言された方がいたが、パブコメなど専門的な用語は、一般の人にはわかりづらい。